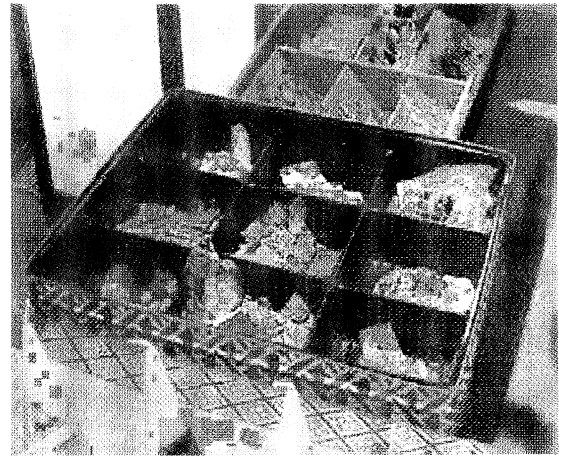
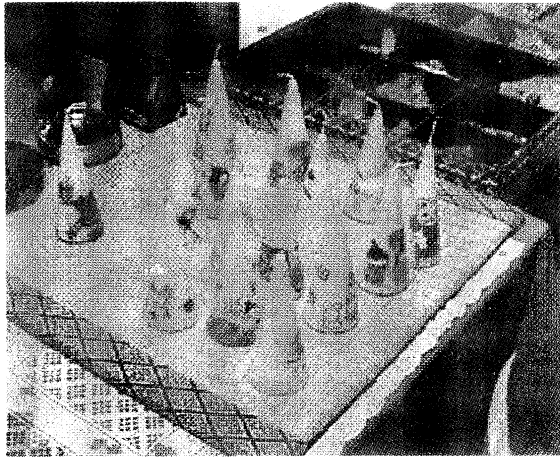


ちよ紙ろうそくガミをつくつく

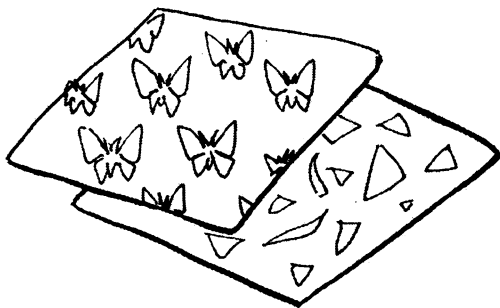
(作ってみよう-7)



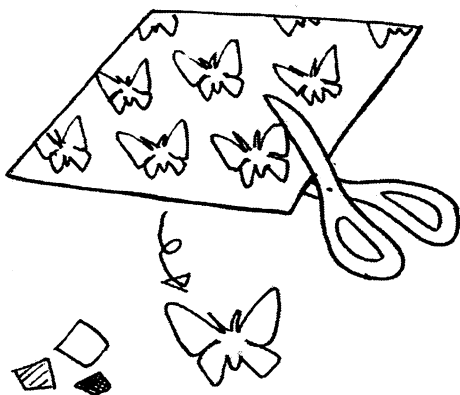
＜よういするもの＞  
 ちよ紙 ガミ 木工用ボンド もっこうよう ろうそく ろうそく (紙貼り用と溶かし用)  
 空き缶 あかん, わりばし, はさみ

① 千代紙を準備します。折り紙や色和紙などでも良いです。

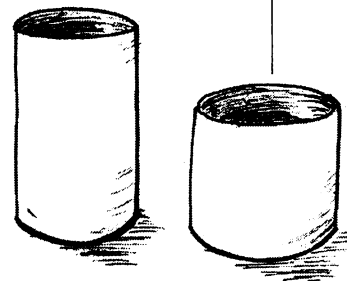
③ 空き缶を準備しましょう。口の大きな缶が使いやすいですが、ろうそくの形によっつかいわけてください。



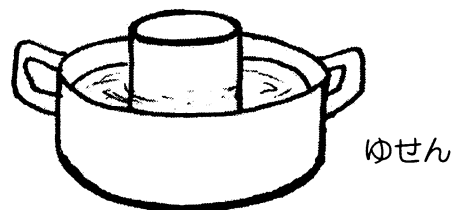
② 千代紙を切ります。紙の絵柄に沿って切っても良いですし、和紙などは好きな形に手でちぎってください。



※かんののみくちをきりとり  
 ます。かんのふちでてをき  
 らないようにきをつけてく  
 ださい。



④ 缶の中に、紙を貼りつけるろうそくとは別に準備したろうそくを細かく崩して入れます。90度くらいの温度で溶かします。

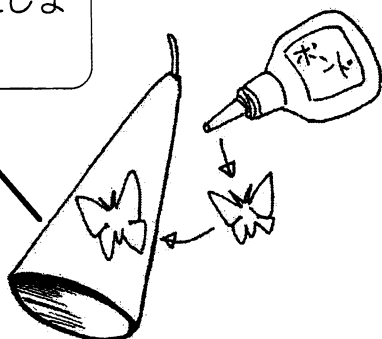


# 図画・工作

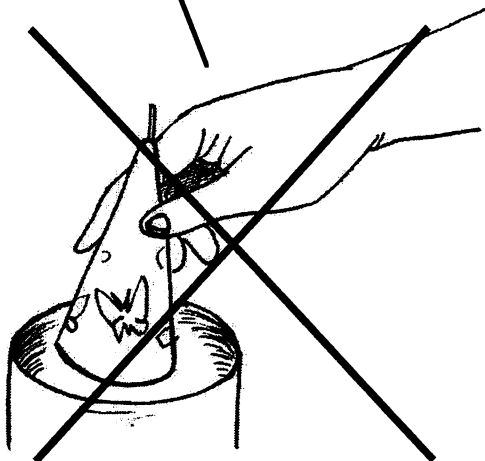
(作ってみよう-7)

- ⑤ろうを溶かしたら一度火を止めましょう。
- ⑥「②」で切り抜いたちよ紙をろうに貼り付けます。ちよ紙に木工ボンドをつけて、ろうそくに貼りつけましょう。

ひをつけるほうにははらないようにしましょう。

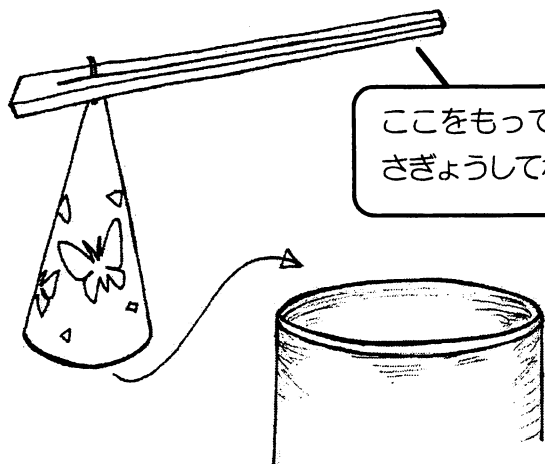


※ろうそくをてでもってさぎょうするのはやめましょう。わりばしをつかってね。

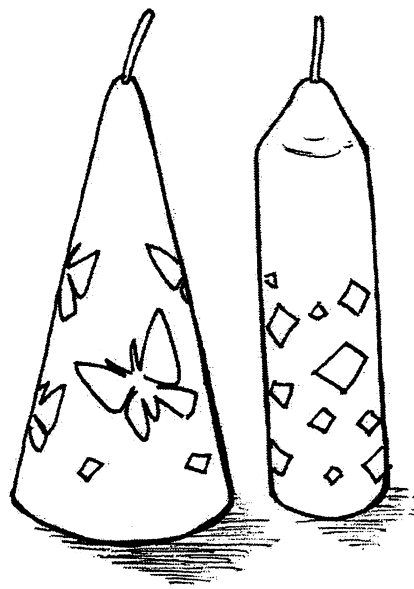


- ⑦ちよ紙を貼りつけたらそのままでははがれてしまうのでろうでコーティングします。ろうそくの火をつけるひもに割っていないわり箸ではさみます。割り箸をもって作業すると安全です。

- ⑧缶からそおとろうそくを引き抜き、温度が下がるまで待つと、きれいな艶のあるちよ紙ろうそくのできあがり。



ここをもってさぎょうしてね。



できあがり

おうちのかたへ

ちよ紙の色や好きな絵を選ぶこと、ちぎったり切ったりしながら自由にろうそくに紙をはりつけること、割り箸をつかって安全に溶けたろうに浸すことが主な目的としましたので、材料の準備やろうの安全管理は保護者の方が行ってください。